

誰でも犯罪被害にあう可能性が あります



身近にひそむ犯罪

一緒に考える支援を心がけています

犯罪など心身に有害な影響を及ぼす行為の被害にあわれた方やそのご家族で、国分寺市に在住・在勤・在学・在活の方のご相談をお受けしています。

警察署へ被害届を提出されているなど、犯罪の被害にあわれたことが明らかである方を対象とさせていただきます。※性被害については、被害届の提出がなくてもご相談を伺います。

国分寺市では、犯罪被害者等基本法に基づき、平成25年2月1日に国分寺市犯罪被害者等支援条例を施行し、犯罪被害にあわれた方やそのご家族の支援に取り組んでいます。



被害にあうということは…

犯罪被害にあわれた方の多くは、突然のことに混乱する中で、感情や感覚がマヒしたり、強い恐怖や怒りを感じたり、自分を責めたり、被害にあって恥ずかしいと感じたりすることがあります。

また、この先どうしたらよいか分からなくなってしまふこともあります。



それは当然の反応です。

社会的な支援が不十分なままに孤立すると、更に状況が深刻化することがあります。



早期の支援が有効です。

被害を受け、どこに相談してよいか分からないというときには、まずは当市の窓口にご相談してください。

身近な方で被害にあわれた方がいらしたら、このリーフレットをお渡しし相談をすすめてください。

被害にあわれた方の思いを知ってください

大事に育てた息子は、飲酒運転・速度超過という愚かな交通犯罪者により、突然命を奪われてしまいました。加害者からは今日まで謝罪の言葉を聞くことがありません。

家族の中では、お互いに辛さに耐えているのが分かるので、気を使い、泣くことも我慢しました。職場でも一生懸命仕事に取り組み、努めて明るく振る舞っていました。しかし、私の本当の心の中は『誰か助けて』と、必死に叫んでいました。

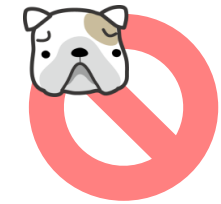
被害直後はあまりのショックに、息子の死を受け止める感覚が麻痺してしまい、普通に対処しているように見えたのかも…。しかし当時、日常生活をどう過ごしていたのか覚えていないのです。…市内在住犯罪被害者遺族の声

知ってほしい 地域でできること

地域のあなたのチカラが必要です
犯罪被害を受けた後も、住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域の方々の温かい理解と支えがチカラになります。



自分が被害者の立場だったら…と想像し、そっと寄り添う心が支えになります。



回復を妨げる言葉の例

あなた1人が苦しいではありません

辛いことは早く忘れてしまいなさい

苦しい気持ちを表現してはいけないのでしょうか

忘れたくても忘れられないのです

がんばって、前向きに生きなさい

あなたにも悪いところがあったのでは

もうがんばっているのです。これ以上がんばらないといけませんか…

犯罪にあったのは私が悪かったせいなのですか